

化学物質管理支援報告書(第一回)

報告書作成日 : 平成25年2月 日
 担当者：(リーダー) (サブリーダー) (オブザーバー)
 面談者 :
 訪問日 : 平成25年2月 20日 : - : (支援時間 時間 分) (30分単位)
 作成者 :

【支援先企業】

企業名	株式会社		
所在地			
代表者名		業種	
資本金	万円	従業員数	名
主な上流企業の業種		主な下流企業の業種	
サプライチェーンにおける主な最終製品			

1. RoHS, REACH対策の現状

- 全社的取組状況：
- 川下企業（顧客）からの要求，対応状況：
- 自社内および業界内の対応状況（調達，設計，製造，払出等）：
- 川上企業への要求状況，川上企業からの要求，対応状況：
- 情報処理に係わる状況（入手方法，データ管理手法，フォーマット等）
- ガイドブックによるチェック
 - ・十分に対応ができると評価できる項目番号と状況
 (例7.4.1.1 情報の収集と伝達 状況：OO材について、サプライヤから上流の工程を調査して、特定化学物質の含有リスクを検討し管理ポイントを伝える仕組みがあり運用していた。)
 - No 状況：
 - No 状況：
- ・改善が望まれると評価できるとした項目番号と状況
 - No 状況：
 - No 状況：

2.課題

- RoHS, REACH対策の課題
- 経営マネジメントシステムにおける課題

3.課題解決の方針

4.ガイドブックの評価

- 使ってみて良かった点
- 改良すべき点
- その他

交通経路

- ・リーダー
- ・サブリーダー

この報告書で支援内容が把握できるように、詳細に記述すること。
記入欄は適宜拡大してよい。

化学物質管理支援報告書 第二回

報告書作成日 : 平成 年月日
担当者 : (リーダー) (サブリーダー) (オブザーバー)
面談者 :
訪問日 : 平成年月日

作成者

【支援先企業】

企業名	株式会社		
所在地			
代表者名		業種	
資本金	千円	従業員数	名
主な上流企業の業種		主な下流企業の業種	
サプライチェーンにおける主な最終製品			

1. 課題の解決方針 (第1回報告書より抜粋)

2. 課題とそれに対する改善案

3. 実施プランとスケジュール、効果の測定方法

化学物質管理支援報告書 第三回

報告書作成日 : 平成 年月日

担当者 : (リーダー) (サブリーダー) (オブザーバー)

面談者 :

訪問日 : 平成年月日 支援時間 (時間 分 分単位)
作成者

【支援先企業】

企業名	株式会社		
所在地			
代表者名		業種	
資本金	千円	従業員数	名
主な上流企業の業種		主な下流企業の業種	
サプライチェーンにおける主な最終製品			

1. 実施プランとスケジュール、効果の測定方法 (第 回報告書より抜粋)

2. 提案した実施プランのフォロー

3. 今後の取組みに対する提案

その他（当調査事業に関する評価、改善提案等）

交通経路

巡回指導チェックシート

分類	確認項目	主な関連ガイド項番	個別設問 (基本的な品質管理要素に製品含有化学物質の観点を追加)	評価			
				できている	ある程度できている	あまりできていない	できていない
経営層の責任							
	経営層の認識・関与	5.1	経営層が自社製品の製品含有化学物質の管理・運用においてリーダーシップを発揮している				
		5.3	経営層は製品含有化学物質の使用に関する管理方針を策定している				
	管理対象の明確化	5.2	自社が提供する製品の製品含有化学物質関連法規制を把握している				
		5.2	自社が提供する製品の顧客からの製品含有化学物質に関わる要求を把握している				
		5.4	自社製品が順守すべき製品含有化学物質に関する管理目標・基準を定めている				
	社内体制の整備	5.5	製品含有化学物質管理に関連する部門の役割分担を定めている				
		5.5.3	関係者が製品含有化学物質管理の必要性や各自の役割を認識している				
設計・開発時の配慮							
	製品含有化学物質を考慮した設計・開発	7.3.2	製品を構成する原材料や部品・副資材・梱包材等を把握している				
		7.3.2	管理目標・基準に基づいた製品設計を行なっている				
		7.3.4、7.3.5	量産開始前に製品が管理基準を満たしていることを確認している				
	関係者への仕様伝達	7.3.3	図面や仕様書等で必要な製品含有化学物質の管理基準がサプライヤーに伝達されている				
		7.3.3	製造指示書等により社内関係者に製造条件や検査条件等が伝達されている				
調達品の管理							
	調達品の含有化学物質情報の把握	7.4.2	原材料や部品等の単価、納期、仕様、規格、サプライヤーを整理している				
		7.4.1	原材料や部品等の製品含有化学物質情報を把握している				
		7.4.1	原材料や部品等が自社管理基準に適合しているかを確認している				
		7.4.3	受入検査時に自社管理基準を満たしていることを確認している				
	サプライヤーとの協力関係の構築	7.4.1	サプライヤーの品質や製品含有化学物質管理に関する管理状況を把握している				
		7.4.1	品質や製品含有化学物質管理を取引開始の条件としている				
		7.4.1	品質や製品含有化学物質管理を定期的に評価している				
製造工程の管理							
	製造工程における品質管理	7.5.1	設計・開発時に定められた製造指示に基づき、作業手順に従い製造を行っている				
		7.5.1	原材料・部品・製品の在庫状況を把握し、適切に管理されている				
		7.5.5	社内は整理整頓され、5Sが徹底されている				
		8.2.4	出荷前に製品が管理基準を満たしていることを確認している				
		4.1.3	自社製造工程だけでなく、製造委託先にも自社同様の管理を要請・確認している				
	リスクに応じた工程管理	7.5.2	製造工程中での製品含有化学物質の組成や濃度変化を把握している				
		7.5.2	識別表示等により誤使用や混入の発生を防止している				
顧客への対応							
	協力体制	7.2.1	受注時に製品含有化学物質管理に関わる要求仕様を確認している				
		7.2.2	要求仕様への対応可否を判断し、必要に応じて顧客との調整を行なっている				
	各種要請への対応	7.2.3	顧客へ製品中の製品含有化学物質に関する適切な情報を提供している				
		7.2.3	顧客へ製品含有化学物質に関する自社の管理状況を開示している				
		7.2.3	顧客からのクレームに対して適切な対応をしている				
品質管理上の対応							
	変更管理	7.3.7	設計変更の際に管理目標・基準にあわせた見直しを行なっている				
		7.3.7	自社における製品含有化学物質管理に影響がある変更要素(4M等)を把握している				
		7.4.2、7.3.7	サプライヤーや製造委託先における4M変更情報を把握している				
		7.3.7	自社管理基準への適合を確認した上で変更を行なっている				
		7.3.7	4M変更等、自社製品や顧客製品の品質に影響する変更情報を顧客に提供している				
	トレーサビリティ及び不適合管理	7.5.3	出荷製品から原材料や部品の受入れロットや製造時期をトレースすることができる				
		8.3	管理基準に対する不適合が発生した場合の対応手順が決められている				
	教育訓練	6.2	製品含有化学物質管理に関する教育を行っている				
	文書・記録管理	4.2	関連する文書や記録を適切に管理している				
	実施状況の評価・改善	8.2.2	製品含有化学物質管理の実施状況を定期的に確認している				
		5.6、8.4	製品含有化学物質管理の仕組みを継続的に改善するための見直しを行っている				